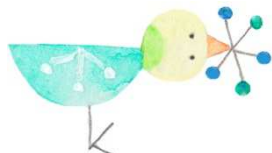


## 小笠原菜摘さん(看護師)

2019年度入職  
北海道文教大学卒業

6階東病棟勤務  
(消化器内科・放射線治療科病棟)



### Q. 市立札幌病院を就職先に選んだ理由は？

働く場所や診療科によって内容が全然違うので、就職活動はとてつ悩みました。色々な病院の説明会に行きました。その中でもやはり私は札幌市の中核病院として、専門的な治療を行っていることや、地域に根付いた病院で学びたいと思い、市立札幌病院を選びました。就職してみて、札幌に限らず地方から受診する方も多く、地域との連携等、想像以上に学ぶことができています

### Q. 看護をされていてうれしい！と思うときはどんな時？

嬉しい瞬間は度々あります。学生の時よりも患者さんと接している時間が長い分、よかったなと感じることが増えました。特に、洗面や飲水後のすっきりした表情や「気持ちいいね」等と話ながら穏やかな表情を見ることができたときに嬉しくなります

### Q. 働いていて不安なとき、困ったときはどうやって乗り越えたの？

不安なことを乗り越えるのは難しいことだし、今もまだ1年目で不安は絶えないですが、毎日一つずつ、今まで学んだことをしっかりとやって、困ったことや悩んだことがあれば、周囲の先輩に相談しながら毎日働いています

### Q. 入職してどうですか？

私の配属している6階東病棟はみんなとっても優しく、面白い方が多いです。わからないことがあっても優しく教えてくれます。技術だけでなく、幅広い知識を持っている方が多いのでごう勉強になりますし、成長できる環境だなと思います。最初、入職したとき、6階東病棟の雰囲気は良く、自然と患者さんの様子や情報の共有ができている等、看護師のコミュニケーションが多いことが印象的でした

### 就職を考えている看護学生さんに一言

歴史のある病院で札幌の中核を担っているため、すごく忙しいですが、だからこそ多くの看護を経験できるので、自分の看護観ややりがいを見つけることができると思います。あと、駅から近いのでとても通いやすいと思います。ぜひ市立札幌病院に来てください